



5月新着図書案内



上旬版
富山中部高校図書館



隣人ヒトラー

あるユダヤ人少年の回想

エドガー・フォイトヴァンガー 著

少年時代に、ヒトラーの家の真向かいに住んでいたユダヤ人歴史家による追想記。果たして、ヒトラーはどのような隣人だったのか。幸せな一家の上に垂れ込める暗雲……。史実と少年一家の生活をつぶさにたどりながら、不安高まる1930年代を年ごとに描き出す。ヨーロッパ各国で訳出された、希少なドキュメント。

科学と非科学
その正体を探る
中屋敷 均



科学と非科学

その正体を探る

中屋敷 均 著

低線量被曝や残留農薬について、なぜ専門家は「大体、安全」としか言えない？ インフルエンザのリスクはどこまで備えるべき？ いま日本の科学研究の現場では、いったい何が起きているのか？ 何が「真実」で「異端」なのか。科学の可能性と限界を見つめ私たちが生きる意味を捉えなおす。



魔法使いたちの料理帳

オーレリア・ボーポミエ 著

読んで見て食べるファンタジー！ 『ナルニア国物語』『アラジン』『アーサー王物語』から『メアリー・ポピンズ』『オズの魔法使い』『ハリー・ポッター』まで、雰囲気たっぷりの写真とともに名作ファンタジーの世界を作って味わう100のレシピを大公開！



観光亡国論

アレックス・カー／清野 由美 著

増加する訪日外国人観光客。京都をはじめ観光地にはキャパシティを超える人が殺到し、交通や景観、住環境などでトラブルが続発している。真の観光立国を果たすべく建設的な解決策を、世界の事例を盛り込みながら検討する。



鹿の王 水底の橋

上橋 菜穂子 著

オタワルの医術師ホッサルとミラルは、祭司医・真那の招きに応じて、安房那を訪れる。そこでそれぞれの医術の在り方が異なることを感じたホッサル。やがて次期皇帝争いに巻き込まれ……。 「鹿の王」の、その先を描く命の物語。

図書館からのお知らせ

住野よる最新作
『麦本三歩の好きなもの』
蔵書あります